

## 「カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）感染症 治療抗菌薬と予後の相関解析」研究ご協力のお願い

感染症発生動向調査・5類全数把握疾患であるカルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）感染症に対しては、近年、新規抗菌薬の上市がつづき、その治療戦略の大きな転換点を迎えています。

しかし、わが国のCREは諸外国とは菌種の分布や薬剤感受性が異なるため、海外の臨床データに基づく治療ガイドラインは国内症例の多くに適応できません。一方、国内症例の治療成績を検証するには残念ながら臨床研究データが不足しております。

この度、2019年1月以降に、感染症発生動向調査・5類全数把握疾患のCRE感染症として保健所に届出された症例の**臨床情報・治療成績および分離されたCRE菌株を収集し、統合解析することで、わが国に即したCRE感染症治療と感染対策の戦略を検討するための臨床研究を実施いたします。**

つきましては、裏面にご案内いたします通り、本研究についてご紹介いただきたくお願い申し上げます。

ご多忙の中大変恐れ入りますが、なにとぞご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご協力を頂ける場合は

[tap-cre@nih.go.jp](mailto:tap-cre@nih.go.jp)

よりご連絡いただきたくお願い致します。

折り返し、メールにて裏面医療機関あて研究参加案内のPDFファイルをお送りいたします。また必要部数をご連絡いただければ、印刷版の研究参加案内についても送付いたします。

## 研究参加案内

### 「カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE) 感染症 治療抗菌薬と予後の関連解析」研究参加のお願い

近年、薬剤耐性グラム陰性菌感染症を対象とした新規抗菌薬の上市がつづき、その治療戦略の大きな転換点を迎えています。

しかし、わが国のCREは諸外国とは菌種の分布や薬剤感受性が異なるため、海外の臨床データに基づく治療ガイドラインは国内症例の多くに適用できません。一方、国内症例の治療成績を検証するには残念ながら臨床研究データが不足しております。

この度2019年1月以降に、感染症発生動向調査・5類全数把握疾患のCRE感染症として保健所に届出された症例の**臨床情報・治療成績および分離されたCRE菌株を収集し、統合解析することで、わが国に即したCRE感染症治療と感染対策の戦略を検討するための臨床研究を実施いたします。**

本研究にご参加いただき、臨床情報・治療成績および菌株をご提供いただけますよう、ご検討のほどお願い申し上げます。

少なからぬ負担をお願いすることにはなりますが、防ぐべき感染症を防ぎ、治療可能な感染症は治療し、未来にその治療薬を残すため、ぜひ本研究にご参加を賜りますようお願い申し上げます。

ご参加をご検討頂ける場合は

[tap-cre@nih.go.jp](mailto:tap-cre@nih.go.jp)

までご連絡ください。お送りいただいたアドレス宛に  
参加用URLのご案内メールをお送りします。

おもて面

参加用URLにアクセス(メールにてご案内いたします)

#### 参加方法

##### ①参加登録をする

事務局で検証後、ご登録のメールアドレスにIDとパスワードが届きます



##### ②ログインする

施設専用アカウントにログイン



##### ③必要書類をダウンロードする

倫理審査関連書類・臨床情報調査票など研究参加・臨床情報提供に必要となる資料等はこちらダウンロードできます。



##### ④入力・記入された症例調査票等をアップロードする

ここをクリック



##### ⑤菌株解析結果をダウンロード

菌株をご提供頂いた場合、国立感染症研究所薬剤耐性研究センターでの解析結果(レレバクタムイミペネム、セフィドコロム、アジバクタム/セフトラジウム等の新規抗菌薬を含む薬剤感受性測定結果および全ゲノム解析結果等)を還元予定です。解析結果についても本アカウントよりダウンロードしていただく予定です



〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-2-1

国立感染症研究所

薬剤耐性研究センター第一室 鈴木里和

裏面